

■ 機能比較一覧表

製品名	サイネージ リブーター	PoEリブーター PoE BOOT	リブーター WATCH BOOT シリーズ			スケジューラー TIME BOOT シリーズ		接続コンバーター SE10 シリーズ	
	SIGNAGE REBOOTER	nino	nino	Light	L-zero	mini	TIME BOOT	POSE	BEADS
型名	RPC-M4HSi	PoE8M2	RPC-M2CS	RPC-M5CS	RPC-M4LS	RSC-MT4HS	RSC-MT8FS	SE10-8A7B1	SE10-B1
標準価格 (税別)	¥77,600	¥68,900	¥43,700	¥56,400	¥110,800	¥110,800	¥157,400	¥97,400	¥31,900
■ アウトレット	数	4	2	2	4	4	8	-	1
	形状	2極平行接地型	2極平行接地型	2極平行型	2極平行接地型	2極平行接地型	2極平行接地型	-	2極平行型
	抜け止め	-	-	-	-	-	-	-	-
■ 電源制御容量 (W)	1500	1050	1000	1500	1500	1500	1500	-	1000
■ PoE制御ポート数	-	8	-	-	-	-	-	-	-
■ スケジュール	週間	週間	週間	週間	週間	年間	年間	年間	-
■ 内部時計	-	-	-	-	-	-	-	-	-
■ UPS連携機能	-	-	-	-	-	-	-	-	-
■ Shutdownスクリプト	4	-	-	4	4	4	8	8	-
■ PoEスクリプト	-	4	-	-	-	-	-	-	-
■ 接続	入力数	4	-	-	-	4	1	8	2
	出力数	-	-	-	-	4 (A×4)	1 (A×1)	8 (A×7,B×1)	-
	連動制御	○(電源)	-	-	-	-	○	○	-
■ 多重ログイン	-	-	-	-	-	(※7) ○	-	○	-
■ WEBによるバージョンアップ	○	○	○	○	○	○	○	○	-
■ デিজィチェーン	-	-	-	-	-	-	-	-	-
■ ユーザHTML	-	-	-	-	-	-	-	○	-
■ SSH制御	-	-	-	-	-	○	○	○	-
■ PING監視	-	○	○	○	○	○	○	○	-
■ ハートビート監視	○(Sh→Re可)	○	○	○	○	○	○	-	-
■ 温度監視	-	-	-	○	○	○	○	-	-
■ WOL対応	○	○	○	○	○	○	○	○	-
■ メール受信サーバー監視	○	○	○	○	○	○	○	○	-
■ 仮想アウトレット	8	8	8	8	8	8	8	8	-
■ TELNET	○	○	○	○	○	○	○	○	-
■ 電源一斉制御コマンド	○	○	○	○	○	○	○	○	-
■ ダイレクトWEBコマンド	○	○	○	○	○	○	○	○	-
■ モバイル画面表示	○	○	○	○	○	○	○	-	-
■ SNMPv1対応	○	○	○	○	○	○	○	-	-
■ E-mail	制御と通信	○	○	○	○	○	○	○	-
	CC & BCC	○	○	○	○	○	○	○	-
	アラライブ通知機能	○	○	○	○	-	-	-	-
■ 最大消費電力(W)	5.2	5.0	4.0	5.2	4.7	5.5	5.8	6.0	2.0
■ 使用環境温度(°C)	0~40	0~40	0~40	0~40	0~50	0~40	0~40	5~40	5~40
■ 使用環境湿度(%)	20~85	20~85	20~85	20~85	20~85	20~85	20~85	20~80	20~80
■ 寸法 WHD (mm)	220×42.6×165	160×40×160	160×40×160	220×42.6×165	360×50×64	220×42.6×182	438×43.4×238	160×40×160	160×40×160
■ 使用電源 (50/60Hz)	AC100V±10%	AC100V±10%	AC100V±10%	AC100V±10%	AC100V±10%	AC100V±10%	AC100V±10%	(※1) DC12V±10%	AC100V±10%
■ 重量 約 (Kg)	1.5	1.2	1.2	1.6	1.7	1.6	3.8	0.9 (ACアダプタ除く)	1.0
■ 電源ケーブル長 約(m)	2.0	2.0	2.0	2.0	1.5	2.0	1.5	1.8	2.0
■ 動作モード	-	-	-	-	-	-	-	-	○(※2)
■ 対応通信プロトコル	(※3) IMAP	(※3) IMAP	(※3) IMAP	(※3) IMAP	(※3) IMAP	(※3) IMAP,SSH	(※3) IMAP,SSH	(※3) SSH	-
■ 法令	PSE	PSE	PSE	PSE	PSE	PSE	PSE	(※6)	PSE
■ 外部インターフェイス									
10BASE-T,100BASE-TX (IEEE802.3準拠)	RJ45 (×1)	RJ45 (×1)	RJ45 (×1)	RJ45 (×1)	RJ45 (×1)	RJ45 (×1)	RJ45 (×1)	RJ45 (×1)	-
RS-232C (Serial)	D-sub9 (×1)	-	-	D-sub9 (×1)	RJ45 (×1)	D-sub9 (×1)	D-sub9 (×2)	-	-
リモートスイッチ	-	-	-	-	RJ11 (×1)	RJ11 (×1)	-	-	-
温度センサ	RJ11 (×1)	-	-	RJ11 (×1)	RJ11 (×1)	RJ11 (×1)	RJ11 (×1)	-	-
SW.2	-	-	-	-	-	タクトイルスイッチ	-	タクトイルスイッチ	-
■ オプション									
シリアルケーブル(※4)	XH-7703	○	-	○	-	○	○	-	-
特殊シリアルケーブル(※5)	XH-7704	-	-	-	○	-	-	-	-
リモートスイッチ	RP-SW001	-	-	-	○	○	-	-	-
温度センサ	RP-TS004	○	-	○	○	○	○	○	-
BPOP基板	RP-IF001	○	-	-	-	○	○	○	○
壁面取付金具	ATT02	○	○	○	○	-	-	○	○
POSE専用19インチラック取付金具	ATT32B	-	-	-	-	-	-	○	-
19インチラック取付用棚板	ATT3A8	-	○	-	-	-	-	○	-
ネットワーク移動監視ソフト	RPC EYE V4	○	○	○	○	○	○	-	-

■ 環境保全 RoHS2指令準拠 (全機種)

- (※1) 付属の AC アダプター使用
- (※2) 基本モード 12 応用モード 16 (DIP 5.Wにて設定)
- (※3) ARP,TCP,UDP,IP,ICMP,HTTP,SNMP,BOOTP,DHCP,TELNET,SMTP,POP3,NTP
- (※4) Dサブ9ピンメス-メス クロスケーブル ケーブル長1.5m
- (※5) Dサブ9ピンメス-RJ45 ケーブル長1.7m
- (※6) POSEはPSE非該当品です。
- (※7) FW:1.10Aでのガードタイム設定で可能になります。

- ※PoE BOOT nino 関連 特許第6945416号 (令和3年9月16日登録)
- 「電源制御装置、制御方法、制御プログラム、および制御システム」
- ※「く」は明京電機株式会社の商標です。登録番号 6368018号 (2021年3月24日登録)
- ※「Watch Boot」は明京電機株式会社の商標です。登録番号 5000750号 (平成18年11月2日登録)
- ※「TIME BOOT」は明京電機株式会社の商標です。登録番号 5396317号 (平成23年3月4日登録)
- ※「Watch Boot io」は明京電機株式会社の商標です。登録番号 5668256号 (平成26年5月9日登録)
- ※「POSE」は明京電機株式会社の商標です。登録番号 5655912号 (平成26年3月14日登録)

<取扱い>

明京電機株式会社
〒114-0012 東京都北区田端新町 1-1-14 東京フェライトビル
TEL 03-3810-5580 (代) FAX 03-3810-5546
0120-748966



明京電機株式会社はエコアクション21
のガイドラインに基づいた取り組みを
行っています。
エコアクション21
登録番号0007178 ※2011年6月30日認定・登録

詳しくはホームページで <https://www.meikyo.co.jp>

資料の内容はお祈りなしに変更することもありますのでご了承ください。

MD2306A



より安全、より安心、より快適に！

REBOOTER

総合カタログ

REBOOTER
REMOTE POWER CONTROLLER

SIGNAGE REBOOTER
REMOTE & AUTO POWER CONTROL

SCHEDULER
REMOTE SCHEDULE CONTROLLER

CONVERTER
POSE
POINT SEQUENCE MANAGER

BEADS
INTERLOCK POWER CONTROLLER

US specification
EA

AC120V
FCC Part15 Subpart B
UL60950-1

PoE BOOT
PoE & POWER CONTROL

明京電機株式会社



WATCH BOOT

SIGNAGE
REBOOTER RPC-M4HSi

国内仕様：RPC-M2CS・RPC-M5CS・RPC-M4LS
米国仕様：RPC-M5C-EA ※米国仕様の詳細は弊社営業へお問い合わせください。

REBOOTER

技の探求と社会への貢献

当社は1990年の創業以来「【技】を探求し社会に貢献する」ことを理念に、情報化社会の発展に伴うお客様の要求を満足させるべく様々な商品を提供してまいりました。とりわけ近年に於いてはリモートパワーに特化し、“制御”、“監視”、“管理”をキー・ワードとして独自のOperating Systemによる商品の開発を推し進めると同時に、多様化するお客様のニーズにも応えてまいりました。それによって機能性および信頼性を兼ね備えたリブーター、スケジューラーといった商品のライン・アップの充実を図り今日に至っております。加えて新しい市場にも果敢に挑戦し、我々の【技】を更なる高みへとレベル・アップする努力も続けております。引き続き、注意深くお客様の“声”に耳を傾け、そこから見えてくるお客様のニーズを的確に見極め、そこに当社が持つ【技】を融合させることで社会の基本インフラとなるブロードバンド・ネットワークを支える商品を開発し、ネット社会への貢献を果たしてまいります。

ネットワークの電源制御のパイオニア

当社は、1990年代のネットワーク黎明期から、通信を利用した電源制御装置の開発に携わってまいりました。“電源を制御する機器”という高い信頼性と“ネットワークによる制御”という先端技術が求められる製品に、数多くの制御機器を開発してきたハードウェア技術と、OSやプロトコルスタックを含めた開発が可能な高いソフトウェア開発力によりこたえ応じてきました。こうした技術により、監視機能付きの自動電源制御や、接点連動の電源制御など、時代のニーズに応じた製品を提供しています。

市場に認められた電源制御のリーディングカンパニー

PINGによるルーターの死活監視により、フリーズしたルーターを自動リポートする「リブーター」は、インターネットサービスを提供する様々な施設において標準採用されてきました。また、年間カレンダーに基づく、パソコンの起動終了を、WOLやシャットダウン通信により安全に行う「スケジューラー」は、大小さまざまなデジタルサイネージに採用されてきました。電源制御と接点制御を兼ね備えた装置は、震災後の電源管理、状態監視システムなどに利用されています。

全て国内製造・万全のサポート体制

当社の製品は、基板、実装、組み立ての全ての工程を100%国内で行っています。また、全数の性能試験、さらに、電気用品安全法に従い、全数の絶縁耐圧試験を社内で行うことにより、製品の信頼性、安定性を確保しています。また、出荷後も、ご利用上の技術のサポートはもちろん、お客様の必要に合わせた製品の利用方法を提案させていただいています。目指していますのは、製品を十分に活用いただき、満足のゆくシステムを構築していただくことです。リブーターを活用したシステムでは、保守員の出勤回数が3分の1になり大変助かっているとお声を聞くことができ、喜びとなっています。これからも、製品を通してお客様とのコミュニケーションを育て、そして社会のお役に立てるよう努めてまいります。

リブーター

REBOOTER

ネットワークによる電源制御とPINGによる死活監視機能を持つネットワーク対応型の電源制御装置です。PINGに回答の無い機器の電源をOFF/ON(リポート)してフリーズの自動解消を図ります。遠隔地にある通信機器のフリーズ対策に最適です。自動リポート以外にもWEBやTELNETによる遠隔電源制御も可能です。

スケジューラー

SCHEDULER

ネットワークによる電源制御と年間スケジュール機能をもったネットワーク対応型の電源制御装置です。WOLによる起動やシャットダウンスクリプトによるOSの終了ができ、デジタルサイネージなど情報端末の自動運転に最適です。スケジュール変更はネットワークから可能です。

接点コンバーター

CONVERTER

ネットワークに対応した接点入出力制御装置です。遠隔地にある機器の接点をブラウザやE-Mailを利用して制御することができます。また年間スケジュール機能を持っており、8個の接点出力を1分単位で個別にON/OFFさせることも可能です。接点入力の状態変化に合わせてメール送信したり連動して接点出力を制御できたり多彩な制御・監視を実現しました。

従来のリブーターでは、100Vの電源制御だけでしたが、PoEリブーターはPoEハブのポート単位制御もできるようになりました。PoEハブに接続された、最大8個のPoE機器(アクセスポイントやIPカメラ、IP電話機など)に対して、PINGによる死活監視もできます。PoE給電された機器の個別OFF/ON(リポート)が可能です。

PoE リブーター

PoE BOOT

SCHEDULER

国内仕様：RSC-MT4HS・RSC-MT8FS

TIME BOOT

フリーズ対策

RECOVERING

どんなに優秀な機器でも、雷、停電、その他、不測の事態により 100%フリーズすることは避けられません。対象となるのは、ルーター、スイッチングハブ、パソコン、WEB カメラなど多種多様な電子機器となります。ソフトウェアのバグではなくても、回線障害、電源障害が誘因となり、これらの機器がフリーズする場合があります。フリーズが発生し、ネットワーク障害やサービスの停止などが生じると、クレームが発生し、急遽、現地に技術スタッフが駆けつけなければならない…というケースも生じます。

せっかく現地に駆けつけても、セキュリティ上、設置場所に入れない、あるいは、設置場所が高い所や狭い場所であるため、電源リポートを行なえない場合もあります。無事、現地に入れたとしても今度は、複雑に絡み合った電源コードから、対象機器のコンセントを探しだす苦労もあります。

このような問題により、電源を再起動さえすれば解消できる障害であっても、その復旧までには、多くの時間と労力が費やされてきました。ビジネスが拡大し、システムやサービスが広がるにつれて日々、クレーム対応に追われてしまう…というのが多くの企業にとって深刻な課題となってきました。リポーターは、こうした問題を「自動リポート」「遠隔リポート」「計画リポート」によりスマートに解決しています。

ACTIVE アクティブ監視

ルーターを監視する場合、ルーター経由で通信できる複数のサーバーに対して、PING 監視を実行します。すべてのサーバーからの応答が戻って来ないなら、ルーターがフリーズしていると考えられます。リポーターは、これらサーバーからの応答状況に基づいて異常を判断し、ルーターへの供給電源を OFF /ON します。これによりフリーズしたルーターの自動リポートが実現します。また、PING への応答が回復すると、E-mail による復旧通知も可能です。ネットワーク障害が迅速に検出/回復されるため、ダウンタイムは最小限に抑えられます。

PASSIVE パッシブ監視

デジタルサイネージの場合、アプリケーションレベルでのフリーズに対処するため、プレイヤー（パソコン）に、ハートビートパケットを定期的送信するソフトをインストールし、そのパケットを受信することで、リポーターはパッシブ監視を行ないます。ハートビートパケットが一定時間、受信できない場合、システムに異常が発生したと判断し、プレイヤー（パソコン）をシャットダウンしたり、モニターの電源を切断したりできます。また、異常発生を E-mail により通知することも可能です。

「自動リポート」で！

リポーターの最大の特徴は、フリーズの自動検出とそれに続く自動電源リポートです。どのように機器のフリーズを検出し、そして電源リポートを実施するのでしょうか？ 異常検出機能には、PING 監視、POP3 サーバー監視のようにリポーターから、対象となる機器に対して能動的に通信をチェックする "アクティブ監視" と、ハートビート監視のように、対象となる機器からの通信を受動的にチェックする "パッシブ監視" があります。ルーターやスイッチングハブの監視には、アクティブ監視パソコンを利用した情報 KIOSK やデジタルサイネージにはパッシブ監視が有効です。

「遠隔リポート」で！

アクティブ監視、あるいはパッシブ監視により異常を検出した後、E-mail や SNMP トラップにより異常が通知されます。このようにリポーターから異常を知らされたり、あるいは他の方法で異常が検出されたりした場合、ネットワークを利用した遠隔リポート機能を有効に利用できます。遠隔電源制御には、WEB による制御、TENET による制御に加えて、E-mail を利用した電源制御機能もあります。E-mail を利用すれば、現地に静かなグローバルアドレスが無い場合でも、DDNS を利用すること無く制御できますし、ルーターの特定のポートを開放する必要もありませんので、安心して電源を制御することができます。

「スケジュールリポート」で！

パソコンやマイコンボードを利用したシステムは、定期的な電源再起動により、システムがリフレッシュされ安定的に動作することが知られています。リポーターのタイマー機能を利用して、年間、あるいは週間スケジュールに従ったシステムの電源の再起動を行うことでプロアクティブなメンテナンスが可能になります。電源を OFF する時には、LAN を利用したパソコンのシャットダウン、電源を OFF する時には、WOL (Wake-on-LAN) を利用したパソコンの起動が行われるため、システムを安全に再起動し、リフレッシュできます。リポーターはフリーズ防止にも役立ちます。

節電対策

SAVING

電源装置を多拠点に展開している場合、電源管理は重要な課題となります。必要な時間帯にのみ起動し、不要な時間帯は電源を OFF させることで節電効果が得られます。しかし、稼働させるべき時間帯が複雑になるにつれ、きめ細かい管理は困難になり、必要な時間帯が変化するなら対応をあきらめてしまう場合もあります。スケジューラーは、システムの電源を計画的に管理します。アウトレット毎に、年間の電源 ON/OFF を分単位で設定することができます。必要な時間帯にのみ電源を投入できます。システム全体の電源を細かく管理することで無駄な電気を省き、節電が図られます。また、定期的なリポートを行うことでシステムの安定性が増します。

セキュリティ対策

SECURING

イントラネットではセキュリティを確保するため、外部との接続にはファイアウォールが用いられますが、それでも悪意を持った攻撃にさらされた場合を考えると不安が残ります。リポーターでルータの電源を管理し、外部との接続を物理的に遮断することで外部接触を必要最低限に抑え、不要なセキュリティ脅威を省くことができます。また、内部からの接続要求に対しても利用することができます。ISP であれば、サーバーが感染した時に、不適切な通信を行わないようルータの電源を緊急切断することができます。機密性の高いデータがある場合、HUB の電源を OFF し、外部に接続します。物理的にイントラネットと遮断し、データの漏洩を防ぎます。

ネットワーク対策

MANAGING

接点制御システムのネットワーク対策として近年、接点入出力信号を利用した、センサー情報の取得や、各種機器の制御を、ネットワーク化することにより、運用の効率化が図られています。ネットワークによる集中管理・遠隔制御により、拠点ごとに行われていた管理が一元化されます。接点コンバーターを利用すれば、従来のシステムを大幅に変更することなく、短期間に、効率的にネットワーク化を実現することができます。



■弊社ホームページもご覧ください。
<https://www.meikyo.co.jp/>



SIGNAGE REBOOTER

REMOTE & AUTO POWER CONTROL

デジタルサイネージ保守に特化！
STBとディスプレイを連携制御。

RPC-M4HSi

標準価格 77,600円 (税別)

- 先出しセンドバック保守パック
 - 3年 WB-SB3Y 5,800円 (税別)
 - 4年 WB-SB4Y 9,400円 (税別)
 - 5年 WB-SB5Y 14,300円 (税別)
 - 6年 WB-SB6Y 25,800円 (税別)
- 仕様
 - 接点 : 入力×4 (無電圧)
 - アウトレット : 2極平行接地型×4
 - 使用電源 : AC100V±10% (50/60Hz)
 - 外形寸法 (WHD) : 220×42.6×165mm
 - 重量 : 1,6kg
 - 電源制御容量 : 1,500W

2アウトレット制御ができる
小型リブーター

RPC-M2CS

標準価格 43,700円 (税別)

- 先出しセンドバック保守パック
 - 3年 WB-SB3Y 5,800円 (税別)
 - 4年 WB-SB4Y 9,400円 (税別)
 - 5年 WB-SB5Y 14,300円 (税別)
 - 6年 WB-SB6Y 25,800円 (税別)
- 仕様
 - アウトレット : 2極平行型×2
 - 使用電源 : AC100V±10% (50/60Hz)
 - 外形寸法 (WHD) : 160×40×160mm
 - 重量 : 1,2kg
 - 電源制御容量 : 1,000W

4アウトレット制御ができる
19インチハーフ1U型

RPC-M5CS

標準価格 56,400円 (税別)

- 先出しセンドバック保守パック
 - 3年 WB-SB3Y 5,800円 (税別)
 - 4年 WB-SB4Y 9,400円 (税別)
 - 5年 WB-SB5Y 14,300円 (税別)
 - 6年 WB-SB6Y 25,800円 (税別)
- 仕様
 - アウトレット : 2極平行接地型×4
 - 使用電源 : AC100V±10% (50/60Hz)
 - 外形寸法 (WHD) : 220×42.6×165mm
 - 重量 : 1,6kg
 - 電源制御容量 : 1,500W

4アウトレット制御ができる
省スペース耐熱型リブーター

RPC-M4LS

標準価格 110,800円 (税別)

- 先出しセンドバック保守パック
 - 3年 WB-SB3Y 5,800円 (税別)
 - 4年 WB-SB4Y 9,400円 (税別)
 - 5年 WB-SB5Y 14,300円 (税別)
 - 6年 WB-SB6Y 25,800円 (税別)
- 仕様
 - アウトレット : 2極平行接地型×4 (抜け止め)
 - 使用電源 : AC100V±10% (50/60Hz)
 - 外形寸法 (WHD) : 385×50×64mm
 - 重量 : 1,6kg
 - 電源制御容量 : 1,500W

4アウトレット制御ができる
19インチハーフ型リブーター

RPC-M5C-EA

米国向け

- 仕様
 - アウトレット : 2極平行接地型×4
 - 使用電源 : AC120V±10% (50/60Hz)
 - 外形寸法 (WHD) : 220×42.6×165mm
 - 重量 : 1,6kg
 - 電源制御容量 : 1,440W

米国向けリブーター/ RPC-M5C-EA についての
詳細は弊社へお問い合わせください。

PoEハブのポート単位で遠隔制御&自動リブートができる
2アウトレット小型リブーター

PoE8M2

標準価格 68,900円 (税別)

- 先出しセンドバック保守パック●
 - 3年 WB-SB3Y 5,800円 (税別)
 - 4年 WB-SB4Y 9,400円 (税別)
 - 5年 WB-SB5Y 14,300円 (税別)
 - 6年 WB-SB6Y 25,800円 (税別)
- 仕様●
 - アウトレット : 2極平行接地型×2
 - 使用電源 : AC100V±10% (50/60Hz)
 - 外形寸法 (WHD) : 160×40×160mm
 - 重量 : 1,2kg
 - 電源制御容量 : 1,050W

4アウトレット制御できる
年間スケジューラ

RSC-MT4HS

標準価格 110,800円 (税別)

- 先出しセンドバック保守パック●
 - 3年 TB-SB3Y 8,000円 (税別)
 - 4年 TB-SB4Y 12,900円 (税別)
 - 5年 TB-SB5Y 20,100円 (税別)
 - 6年 TB-SB6Y 36,600円 (税別)
- 仕様●
 - 接点 : 入力×4, 出力×4 (無電圧)
 - アウトレット : 2極平行接地型×4
 - 使用電源 : AC100V±10% (50/60Hz)
 - 外形寸法 (WHD) : 220×42.6×182mm
 - 重量 : 1,7kg
 - 電源制御容量 : 1,500W

8アウトレット制御できる
19インチ1U型年間スケジューラ

RSC-MT8FS

標準価格 157,400円 (税別)

- 先出しセンドバック保守パック●
 - 3年 TB-SB3Y 8,000円 (税別)
 - 4年 TB-SB4Y 12,900円 (税別)
 - 5年 TB-SB5Y 20,100円 (税別)
 - 6年 TB-SB6Y 36,600円 (税別)
- 仕様●
 - 接点 : 入力×1, 出力×1 (無電圧)
 - アウトレット : 2極平行接地型×8 (抜け止め)
 - 使用電源 : AC100V±10% (50/60Hz)
 - 外形寸法 (WHD) : 438×43.4×238mm
 - 重量 : 3,8kg
 - 電源制御容量 : 1,500W

ネットワーク経由で接点IOの遠隔制御・監視で
接点制御システム構築が簡単

SE10-8A7B1

標準価格 97,400円 (税別)

- 先出しセンドバック保守パック●
 - 3年 TB-SB3Y 8,000円 (税別)
 - 4年 TB-SB4Y 12,900円 (税別)
 - 5年 TB-SB5Y 20,100円 (税別)
 - 6年 TB-SB6Y 36,600円 (税別)
- 仕様●
 - 接点 : 入力×8, 出力×8 (無電圧)
 - アウトレット : ---
 - 使用電源 : DC12V 1.2A (ACアダプタ)
 - 外形寸法 (WHD) : 160×40×160mm
 - 重量 : 0.9kg (ACアダプタ除く)
 - 電源制御容量 : ---

2つの接点入力とディップスイッチで
電源とブザー音が自由自在

SE10-B1

標準価格 31,900円 (税別)

- 先出しセンドバック保守パック●
 - 3年 WB-SB3Y 5,800円 (税別)
 - 4年 WB-SB4Y 9,400円 (税別)
 - 5年 WB-SB5Y 14,300円 (税別)
 - 6年 WB-SB6Y 25,800円 (税別)
- 仕様●
 - 接点 : 入力×2
 - アウトレット : 2極平行型×1
 - 使用電源 : AC100V±10% (50/60Hz)
 - 外形寸法 (WHD) : 160×40×160mm
 - 重量 : 1.0kg
 - 電源制御容量 : 1,000W

PoE BOOT nino

PoE & POWER CONTROL



TIME BOOT mini

REMOTE SCHEDULE CONTROLLER



TIME BOOT

REMOTE SCHEDULE CONTROLLER



POSE

POINT SEQUENCE MANAGER



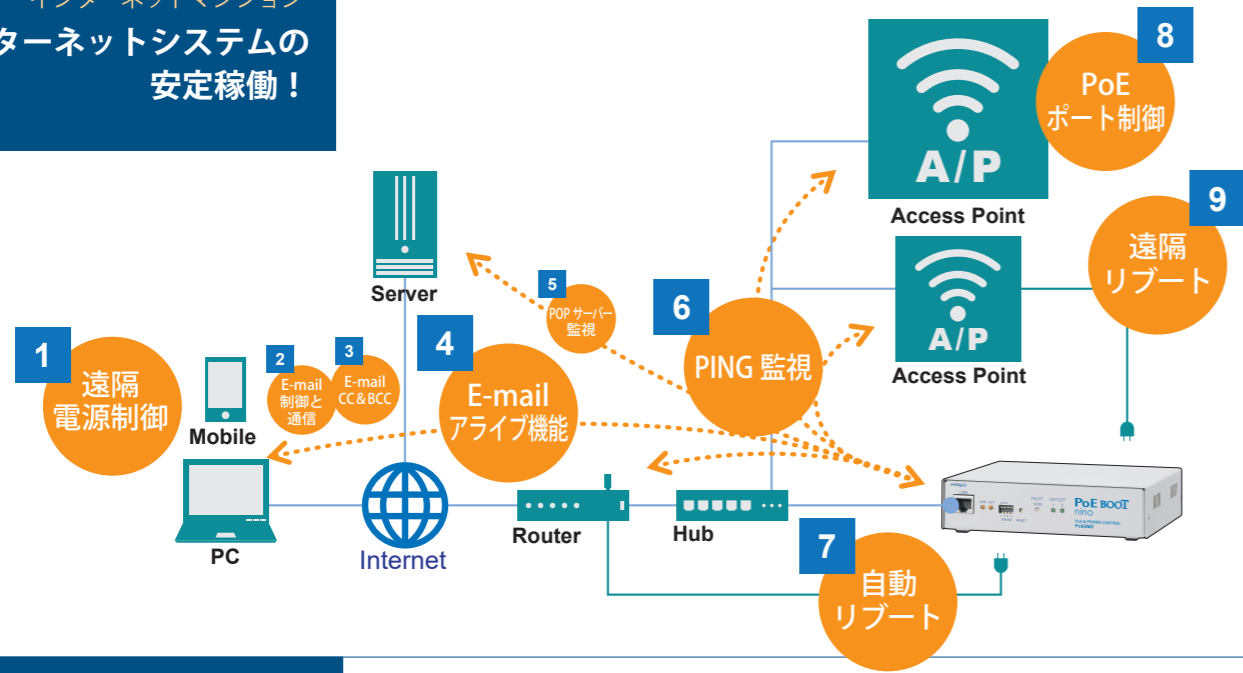
BEADS

INTERLOCK POWER CONTROLLER

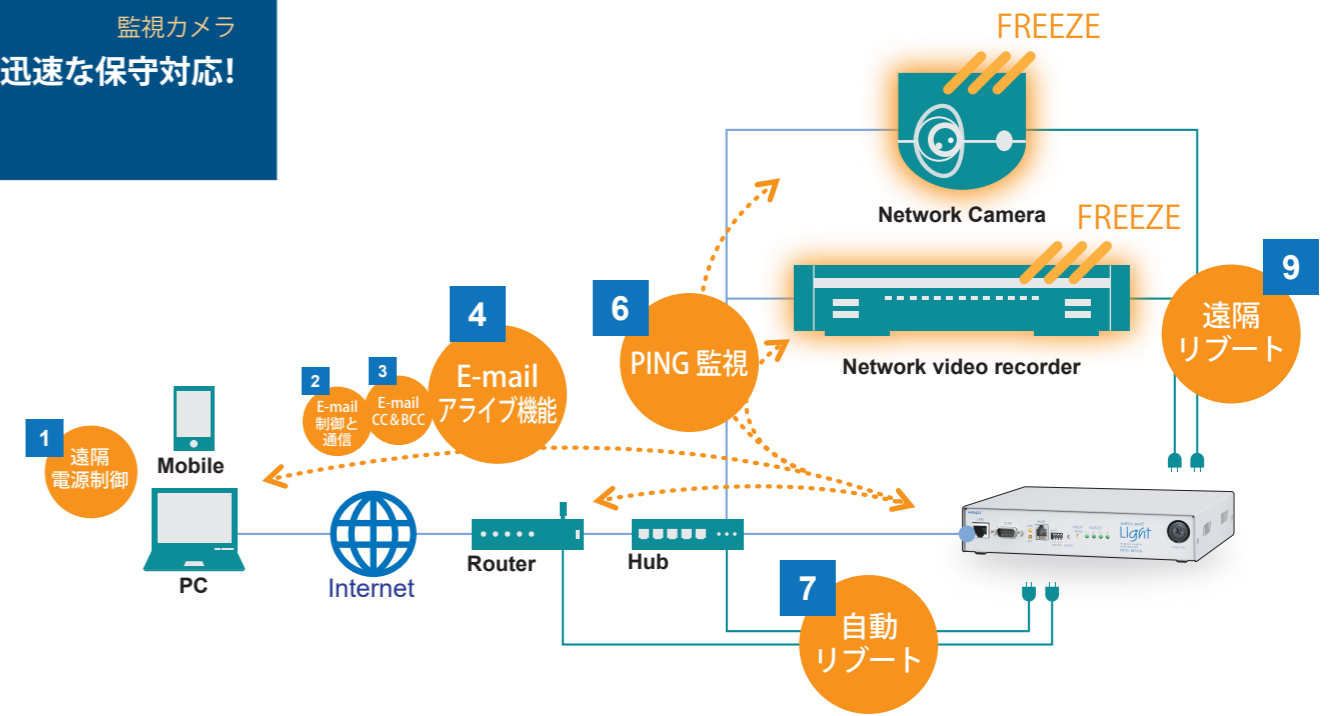


保守パックは製品本体と同時購入が前提となります。
詳しくは本カタログのP14「■保守パック」をご覧ください。

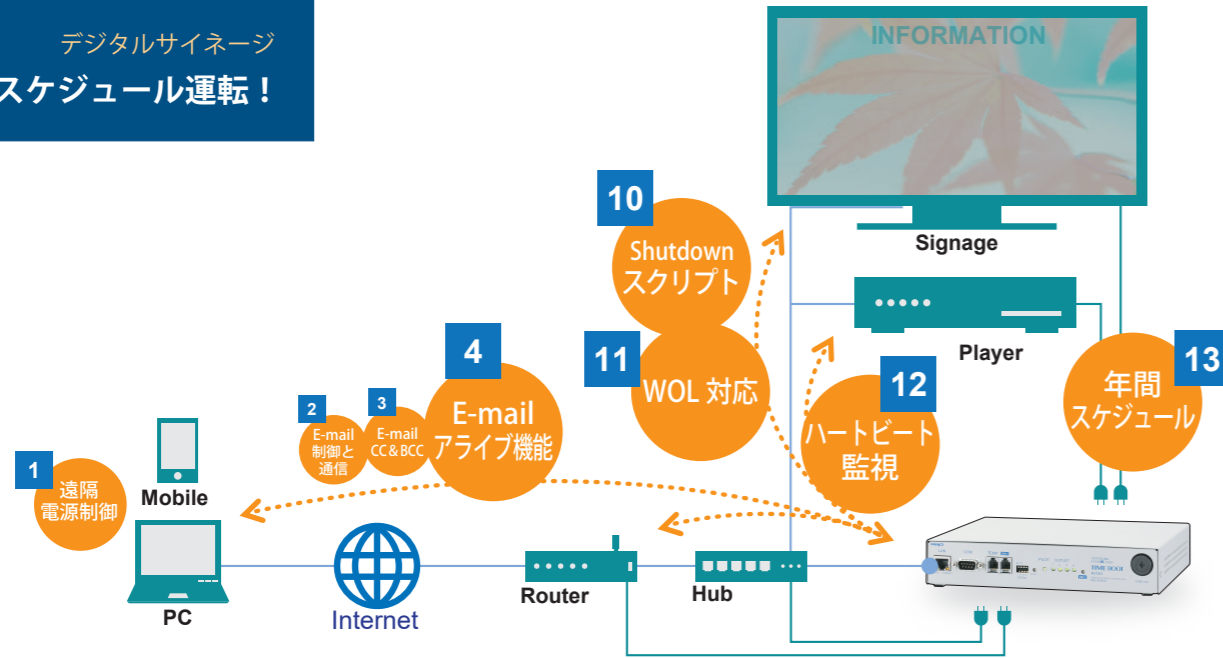
インターネットマンション
インターネットシステムの
安定稼働!



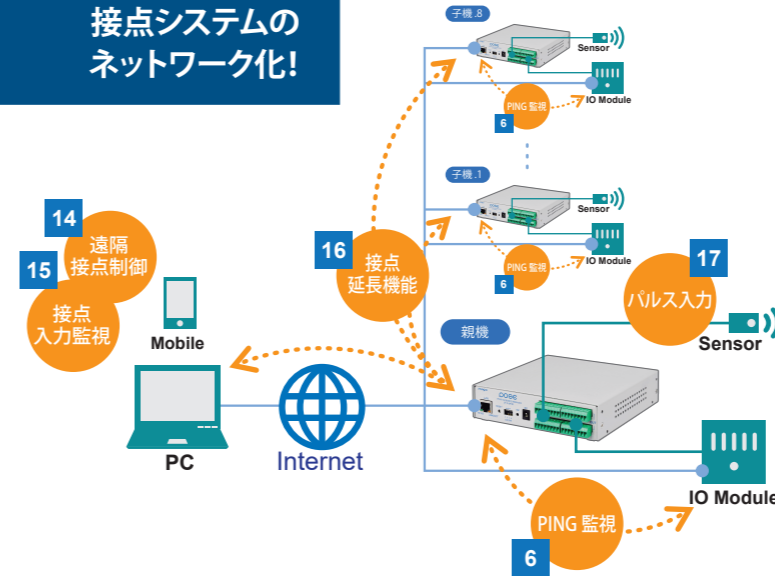
監視カメラ
迅速な保守対応!



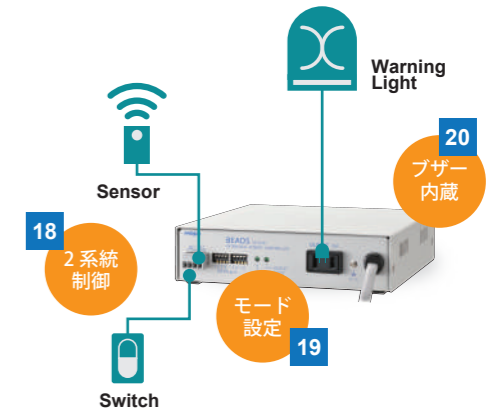
デジタルサイネージ
自動スケジュール運転!



イベントホール
接点システムの
ネットワーク化!



アラート機器
2つの接点入力で
100V& ブザーを制御!

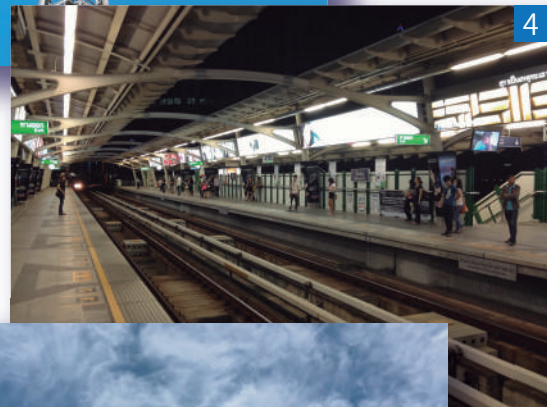
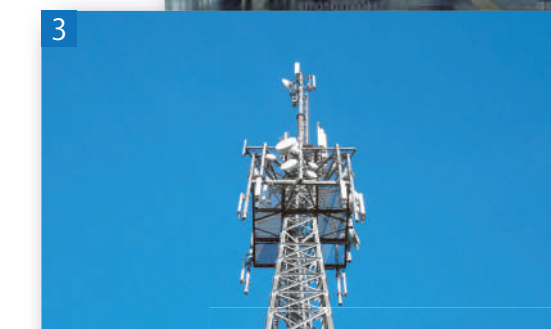


- 1 遠隔電源制御**
インターネットを利用して、遠隔地のシステム機器の電源を制御できます。
- 2 E-mail 制御と通信**
メールでコマンドを送信し、電源制御を行うことができます。
- 3 E-mail CC & BCC**
メール送信時、CC と BCC を設定できます。より便利になりました。
- 4 E-mail アライブ機能**
E-mail で異常発生や電源状態変化時に最大 8 箇所へ状態を通知することができます。
- 5 POP サーバー監視**
メールサーバーへの接続障害を検知し、レポートを行うことができます。

- 6 PING 監視**
監視先アドレスに ICMP エコー要求を使って応答を確認します。
- 7 自動リポート**
PING 監視により、異常と判断した機器を自動でリポートする機能です。
- 8 PoE ポート制御**
インターネットを利用して、遠隔地の PoE ハブの給電をポート毎に制御できます。
- 9 遠隔リポート**
WEB や TELNET そして E-mail などを使い、遠隔地からシステム機器の電源をリポートさせることができます。
- 10 Shutdown スクリプト**
「シャットダウンスクリプト」とは、通信を使って LAN 上のパソコンの OS をシャットダウンさせる命令のことです。

- 11 WOL 対応**
ネットワークを介してコンピュータの電源を起動させる国際規格に対応しています。
- 12 ハートビート監視**
ハートビートを受け、電源の自動制御が可能です。これによりアプリケーションレベルのフリーズ検出も可能となります。
- 13 年間スケジュール**
TIME BOOT シリーズが対応しています。アウトレット毎に年間のスケジュール設定ができます。
- 14 遠隔接点制御**
WEB や E-mail を利用して、8 個の接点出力を個別に制御できます。A 接点が 7 個、B 接点が 1 個となっています。
- 15 接点入力監視**
WEB や E-mail を利用して、8 個の接点入力を個別に監視できます。

- 16 接点延長機能**
POSE をネットワーク上で 1 対 n 接続の構成で連動制御できる機能です。
- 17 パルス入力対応**
50ms 以上のパルス入力にも反応して、接点制御やメール送信することができます。
- 18 2 系統制御**
2 つの接点入力状態により AC100V 電源制御とブザー音を制御できます。
- 19 モード設定**
DIP スイッチの設定で 2 つの接点状態の組み合わせでの電源とブザーの動作を決めることができます。
- 20 ブザー内蔵**
数種類のブザー音を持っていますので動作によって、音を使い分けることができます。



1 インターネットマンション
インターネットシステムの安定稼働！

・WATCH BOOTシリーズ
(RPC-M2CS、RPC-M5CS、RPC-M4LS)
夜間にアクセスが集中したり、雷等の影響でルーターがフリーズしてしまうと、フロア全体、或いは棟全体のインターネットが不通になってしまうことがあります。WATCH BOOTシリーズで自動リポートを行い、ネット環境を安定稼働させることができます。

2 デジタルサイネージ
サイネージリポーターやスケジューラーの活用！

・SIGNAGE REBOOTER、TIME BOOTシリーズ
(RPC-M4HSi、RSC-MT4HS、RSC-MT8FS)
デジタルサイネージを多拠点に展開している場合、電源の管理は重要な課題となります。必要な時間帯にのみ起動させ、不要な時間帯は電源をOFFさせることで節電効果が得られます。分単位のスケジュール設定でき細かい電源管理が可能です。

3 防災システム
緊急地震速報システムに採用！

・TIME BOOTシリーズ
(RSC-MT4HS、RSC-MT8FS)
2011年3月11日の東日本大震災以降、防災への意識と取組みは以前にも増して高まってきました。緊急地震速報などのシステムにTIME BOOTシリーズは採用され、組み込まれています。

4 公共交通システム
券売機や案内板などの電源管理！

(RSC-MT4HS、RSC-MT8FS)
鉄道などの公共交通システムは、平日、土曜日、日曜日そして正月などの特別なダイヤと様々な運行形態があります。大規模なシステムが導入されていない駅での券売機や案内板などの電源ON/OFFにTIME BOOTシリーズが活用されています。

5 接点端子機器
イベントホールの設備に便利！

・POSE (SE10-8A7B1)
操作ボタンの接点情報に連動して特定の接点へ出力し、設備機器などを稼働させたり該当する趣旨のメールを送信することができます。またメールを受けて接点の出力を制御することもできるので、遠隔地のサイネージの接点を制御し、コンテンツの切替えに利用されています。

6 監視カメラ
フリーズを自動リポート！

・WATCH BOOTシリーズ
(RPC-M2CS、RPC-M5CS、RPC-M4LS)
通信のトラブルで現地にいった機器のリポートをしたことありませんか？監視システムを提供する場合、貴重な映像が安定して途切れることなく送信されることが求められます。万が一にも画像配信が止まれば一大事です。WATCH BOOTシリーズは多くの監視カメラシステムに採用されています。



7 無線LANシステム
無線アクセスポイントの安定稼働！

・WATCH BOOTシリーズ
(RPC-M2CS、RPC-M5CS、RPC-M4LS)
多目的ホールなど色々な場所に設置されている無線LANスポットがフリーズし、利便性を損なうことがあります。リポーターの自動リポート機能を利用することで安定したサービスの提供ができています。

8 ネットワーク機器
遠隔システム機器の起動！

・WATCH BOOTシリーズ ・TIME BOOTシリーズ
(RPC-M2CS、RPC-M5CS、RPC-M4LS、RSC-MT4HS、RSC-MT8FS)
遠隔からサーバーやPCへアクセスするためには現地の人にその都度、手動で起動してもらう必要がありました。WATCH BOOTシリーズやTIME BOOTシリーズを利用することで他の人の手を煩わせずにE-mailでPC・サーバーをセキュアな起動に活用されています。

9 公共端末 / 構内端末
受付端末の電源管理！

・TIME BOOTシリーズ
(RSC-MT4HS、RSC-MT8FS)
TIME BOOTシリーズはパソコンの電源のON/OFFにも使える年間スケジューラーです。スケジュール運転で、営業日や営業時間に合わせ受付端末をON/OFFすることができます。これにより無駄な電気を省き、エコを推進すると共に、人の無駄な動きや付け忘れや切り忘れの防止に役立っています。

10 ネットワーク機器
システムの適切な自動順次起動！

・WATCH BOOTシリーズ
(RPC-M2CS、RPC-M5CS、RPC-M4LS)
停復旧後やシステムのコールドスタートを行う場合、上流の機器から、適切な順番・タイミングで順次起動を行わなければ、正常稼働できないシステムがあります。リポーターのON遅延機能を利用することで、起動の順番を自動制御し、システムの適切な起動を行い、正常稼働の実現に貢献しています。

11 PoE 機器
PoE 給電機器を自動リポート！

・PoE BOOTシリーズ
(PoE8M2)
100Vのアウトレット2系統の他、PoEスイッチのポート単位の給電制御が可能です。ルーターやPoEハブを監視しつつ、PoEスイッチの各ポートに接続されたアクセスポイントやIPカメラなどの電源制御&自動リポートが可能です。

12 映像配信システム
映像配信システムのスケジュール運転！

・TIME BOOTシリーズ
(RSC-MT4HS、RSC-MT8FS)
TIME BOOTシリーズの高度なスケジュール機能を利用することで映像配信システムをスケジュールに合わせ、自動起動させることができます。また、配信中にシステムハングアップがあった際には自動リポート機能により、システムを再稼働させることに活用されています。

オプション

■ネットワーク稼働監視ソフト

RPC M2CS	RPC M5CS	RPC M4LS	RSC MT4HS	RSC MT8FS	PoE 8M2
※旧製品のRPCシリーズやRSCシリーズにも対応しています。 ※詳しくはお問い合わせください。					
RPC M4HSi					

■稼働監視画面



※Pro 版の画像です。

- 監視タイプ 対象台数 250 台

RPC EYE V4

¥19,800 (税別)

- 監視・制御タイプ 対象台数 250 台

RPC EYE V4 Pro

¥90,000 (税別)

ネットワーク稼働監視ソフト (RPC EYE V4) は、複数のリポーターから電源やPINGの応答状況などの状態通知データを受けネットワークの稼働を監視できます。

■特長

- 稼働監視機能
- 電源状態監視
- PING 監視の状態監視
- 温度監視の状態監視
- 監視状態のログ保存
- 電源制御
- グループ単位での保存 (Pro 版のみ)
- グループ単位での電源制御 (Pro 版のみ)

■温度センサ

RPC M5CS	RPC M4LS	RSC MT4HS	RSC MT8FS
RPC M4HSi			

RP-TS004

¥8,000 (税別)

- 底面にマグネット付。

- 突端に取付穴付。
- コネクタは誤挿入防止特殊加工。
- ケーブルはシールドケーブル (SG 短絡)。

- ・検出範囲: -10℃～+70℃
- ・検出精度: ±2℃
- ・使用環境: 温度 -10℃～+70℃
湿度 20～85% (ただし結露なきこと)

- ・保護構造: IP20 相当
- ・外形寸法: 57.0(W)×16.5(H)×28.0(D) mm (突起物含まず)
- ・重量: 約 130 g (ケーブル含む)
- ・ケーブル長: 約 5m



■リモートスイッチ

RPC M4LS	RSC MT4HS
----------	-----------

RP-SW001

¥12,800 (税別)

- 底面にマグネット付。

- 突端に取付穴付。

- ・使用環境: 温度 0℃～40℃
湿度 20～85% (ただし結露なきこと)
- ・外形寸法: 79.0(W)×47.0(D)×26.0(H) mm (突起物含まず)

- ・重量: 約 170 g (ケーブル含)
- ・ケーブル長: 約 2m



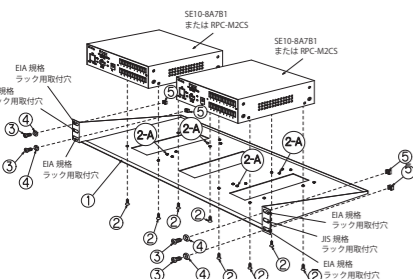
■19 インチラック取付用棚板

ATT3A8

¥15,800 (税別)

- 2 台取付
- | | | |
|----------|------------|---------|
| RPC M2CS | SE10 8A7B1 | PoE 8M2 |
|----------|------------|---------|

- 1 台取付
- | | | |
|----------|-----------|-----------|
| RPC M5CS | RSC MT4HS | RPC M4HSi |
|----------|-----------|-----------|



梱包内容

- ①ラック用取付金具 (ATT3A8) 1
- ②皿ネジ (M3×8) 8
- ※(2A) はハーフサイズ製品取り付け位置
- ③ラック固定ネジ (M5×15) 4
- ④化粧座金 4
- ⑤ラック固定ナット 4

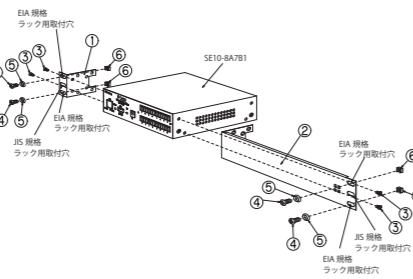
■POSE(SE10-8A7B1) 専用

19 インチラック取付金具

ATT32B 1 台取付タイプ

¥9,200 (税別)

SE10 8A7B1



梱包内容

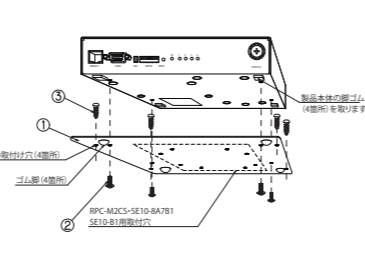
- ①ラック用取付金具 (ATT32B 品番: 1) 1
- ②ラック用取付金具 (ATT32B 品番: 2) 1
- ③皿ネジ (M3×8) 4
- ④ラック固定ネジ (M5×15) 4
- ⑤化粧座金 4
- ⑥ラック固定ナット 4

■壁面取付金具

ATT02 1 台取付タイプ

¥3,200 (税別)

RPC M2CS	RPC M5CS	RSC MT4HS	SE10 8A7B1	SE10 B1	PoE 8M2
RPC M4HSi					



梱包内容

- ①壁面取付金具 1
- ②P4W セムスネジ (M3×8) 4
- ③ナベタッピングネジ (M3×12) 4

■保守パック

安心で心強い保守パックをご用意しています。

先出しセンドバックサービスです。商品と一緒にご購入ください。故障の疑いがある場合、お電話かメールにて「その現象」と「保守パックに対象機器であること」と「製品型式」及び「シリアル番号」をお伝えください。弊社窓口が故障と判断した場合、代替機を手配いたします。代替機が届きましたら対象機器を弊社にお送りください。代替機は修理完了の対象機器がお手元に届きましたらご返却をお願いいたします。修理は無償対応いたします。

●WATCH BOOT・BEADS・PoE BOOT・SIGNAGE REBOOTER シリーズ	*税別	
3 年	WB-SB3Y	5,800 円
4 年	WB-SB4Y	9,400 円
5 年	WB-SB5Y	14,300 円
6 年	WB-SB6Y	25,800 円

●ソフトウェアダウンロード

弊社ホームページからダウンロードできるファームウェアやユーティリティです。 ※1) Windows 用です。

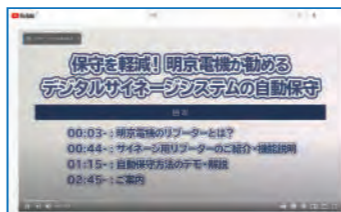
- アップデート (ファームウェア & ソフトウェア)
最新のファームウェアとソフトウェアの確認やダウンロードができます。
- PoE リポーター向け PoE スイッチ連携スクリプト
対応機種の確認やスクリプトがダウンロードできます。ご利用ください。
- RPC EYE V4 ※1)
複数のリポーターの一括管理が可能です。リポーターからの情報を受信することで、拠点内のネットワーク状況や温度などを把握できます。状態の変化を E-MAIL で通知することも可能です。
- RPC EYE V4 PRO ※1)
複数のリポーターの一括管理 / 一斉制御が可能です。リポーターからの情報を受信することで、拠点内のネットワーク状況や温度などを把握できます。状態の変化を E-MAIL で通知することも可能です。
- MRC-HB (ハートビート) ※1)
WINDOWS PC からハートビートを送信する常駐型ソフトです。MAC アドレス指定でも送信可能です。
- RPC サーチ ※1)
RPC サーチを利用することにより IP アドレスが分からなくても LAN 上の RPC を検索できます。
- コマンドライン制御 ※1)
RPC シリーズのコマンドを TELNET 形式で送信します。

●ドキュメントダウンロード

弊社ホームページからダウンロードできるドキュメントです。

- 全製品機能仕様一覧表
全機種の機能・仕様の一覧表です。
- カタログ / 仕様書 / 図面 / 取扱説明書
全機種のカタログ・仕様書・図面・取扱説明書です。
- 別冊 POSE 接点情報延長機能説明書
POSE (SE10-8A7B1) の機能である“接点情報延長機能”について詳しく説明しています。取扱方法全般については、取扱説明書をご参照ください。
- 別冊 インターネットで接続したい編
インターネットで接続する場合の操作、設定の説明しています。
- 小冊子 BEADS(SE10-B1) 活用事例
BEADS (SE10-B1) 活用例のいくつかを紹介しています。基本的な利用方法から、やや複雑なものまで実際の利用シーンを想定した活用例をご紹介します。
- 別冊 シャットダウンスクリプト windows7 編
windows7 でシャットダウンスクリプトを実行させたい場合の操作や設定を説明しています。
- 別冊 シャットダウンスクリプト XP 編
windowsXP でシャットダウンスクリプトを実行させたい場合の操作や設定を説明しています。
- REBOOTER(リ豚) マウスポインター
弊社のマスコットキャラクター「リ豚」のマウスポインターがダウンロードできます。
- 別冊 シャットダウンスクリプト windows10 編
windows10 でシャットダウンスクリプトを実行させたい場合の操作や設定を説明しています。

●YouTube のご紹介



明京リポーター教室・機種紹介・VERTIV PDU などの動画を取り揃えています。是非、ご覧ください。

<https://www.youtube.com/channel/UCKHjmcOxJlTp4ukJmve9FWg>

Q & A

- リポーター
 - ・RPC-M2CS ・RPC-M5CS ・RPC-M4LS
 - ・RPC-M4HSi (サイネージリポーター)
 - ・PoE8M2 (PoE リポーター)
 - ・RPC-M5C-EA (米国向けリポーター)
 - スケジューラー
 - ・RSC-MT4HS ・RSC-MT8FS
 - 接続コンバーター
 - ・SE10-8A7B1 ・SE10-B1
- 製品の比較 ■ 各種機能 ■ 運用方法 ■ 保守や安全



詳しくは弊社 HP をご覧ください。
<https://www.meikyco.jp/faq/>

? 良くある質問

Frequently Asked Questions

Q 機種を選定するポイントは何ですか？

A スケジューラーはスケジュールによる無人運転に、リポーターはフリーズ対策としてのリポートに、スケジューラーと接続コンバーター (BEADS) は接点入出力運動電源制御に、接続コンバーター (POSE) は電源制御の必要がない接点入出力の利用に適しています。

Q RPC系とRSC系のスケジュール機能の違いは何ですか？

A スケジューラー (RSC系) は時間帯での電源 ON/OFF 設定です。内部に時計を持っているため、停電時も時間が保持されます。機器の自動運転に適しています。リポーター (RPC系) は特定時間の電源 ON/OFF 設定です。内部に時計を持っていないため、停電時は時間がわかりません。時刻情報を取得後、スケジュール動作実行が可能です。

Q どんなものを接続して制御できるのですか？

A ルーターや HUB などの通信機器、パソコンなどの IT 機器、パソコンを利用した KIOSK 端末、デジタルサイネージのプレイヤーやディスプレイなど、そして照明や WEB カメラ、AV 機器などの電源制御にご利用いただけます。

【ご注意】
電気用品安全法では、遠隔操作に対してリスクアセスメントを実施するよう求めています。接続した機器が遠隔操作されることに伴う危険については、あらかじめ考慮なさってください。例えば、接続された機器が突然動作したときに、その機器の近くにいる人が危険になるような機器を接続することはできません。また、遠隔操作により火災・感電・事故・傷害の発生する危険がある機器は接続しないでください。特に、電気ストーブや電熱器など熱を発生するものは、火災の原因となりますので絶対に接続しないでください。

Q パソコンの電源を制御できますか？

A 電源 ON と共に、WOL 対応のパソコンを起動させることができます。また、パソコンの BIOS 設定で電源 ON と共に起動ができるものもあります。OFF については、シャットダウンスクリプト機能やシャットダウン信号機能で OS シャットダウン後に電源 OFF できます。

【ご注意】
パソコンの USB 等のアウトレットにも遠隔操作によって危険がないことを確認してください。

Q UPS と連携できますか？

A UPS 連携機能を有している機種であれば可能です。UPS とシリアル接続することで UPS の状態に連携して、停電発生時にシャットダウンなどを実行できます。UPS 側は WindowsNT で採用されていたシャットダウン信号 (シリアル信号) に対応している必要があります。

Q LAN/WAN から電源を制御する方法はありますか？

A ブラウザからの制御に加えて、TELNET、E-mail などにより電源を制御できます。スケジューラーは、SSH (OPEN SSH Ver5.1.p.1) にも対応しています。弊社 HP のサポートページにある「別冊 LAN で接続したい編」及び「別冊インターネットで接続したい編」で詳しく記載しております。

Q 固定 IP アドレスがなくてもインターネット利用できますか？

A 二通りの方法があります。
【状態通知パケットを利用する方法】
状態通知パケット (*1) と別売の監視ソフト「RPC EYE」を利用することで、遠隔制御される側に固定 IP アドレスがなくてもインターネットで利用可能です。尚、RPC EYE V4 及び RPC EYE V4 PRO 版を利用するパソコン側には、固定の IP アドレスまたはユニークなドメインネームアドレスが必要になります。また、遠隔制御される側のルーターには、外部から接続するためにポートの設定 (NAT、IP マスカレード) が必要になります。(専用線 /VPN 環境でも可)
【E-mail を利用する方法】 (*2)
専用の E-mail アドレスを用意し、ID/Password/Command をそのアドレスに送信します。リポーターやスケジューラーはそのコマンドを確認して実行しますので固定 IP アドレスがなくても利用可能です。

(*1) 状態通知パケット : MSRP/MeikyoStatusReportProtocol
MPMP/MeikyoProductManagementProtocol
(*2) SSL サーバーは非対応です。

Q ブラウザーはどれを使用すればいいですか？

A 下記のブラウザで確認しています。正式版、最新版をお使いいただき JavaScript, Cookie が使用できる状態をご利用ください。
【Windows/iOS/Android】

・ Google Chrome ・ Firefox ・ Safari ・ Microsoft Edge

Q 遠隔制御のために別途ソフトウェアの購入が必要ですか？

A 基本的に購入する必要はありません。複数台の監視や制御の一元管理が必要であれば、別売の監視ソフト「RPC EYE」の購入をお勧めします。

Q E-mail で何が行えますか？ SMTP 認証・SSL 通信への対応は？

A 送信で各種状態通知を、受信で電源制御ができます。SMTP 認証には対応していますが、SSL/TLS 通信には対応していません。送信先は最大 8 箇所まで登録できます。リポーターには、定時に送信する機能もあり、メール機能や回線の正常性の確認に利用できます。

Q NTP による時刻の自動補正は可能ですか？

A リポーターは周期的に NTP サーバーへアクセスし時刻を補正します。時刻補正があるとログに記録が残ります。

*NTP : Network Time Protocol

Q 死活監視 (PING 監視) 機能とはどのような機能ですか？

A 対象機器への ICMP 要求パケットを送信し、その応答状況により機器の死活を監視・判断する機能です。異常機器の切り分けやフリーズした機器の自動復旧など、便利につかえる機能です。是非、弊社ホームページで詳細をお読みください。

【注意】
DHCP 機能有効の場合、本体起動時に DHCP によるアドレス取得ができるまで、死活監視機能は動作しません。

Q ハートビート監視とはどのような機能のことですか？

A UDP パケットの受信状況により、アウトレットの電源状態を変化させる機能です。「ON」、「OFF」、「リポート」、「ON 追従」、「OFF 追従」などの変化をさせることが可能です。サイネージリポーター RPC-M4HSi ではシャットダウン後のリポートもさせることができます。

Q 温度監視機能とはどのような機能ですか？

A 温度センサ (RP-TS004) により温度を測定し、周囲温度が正常、注意、警報のいずれの状態であるかを監視します。状態に合わせて電源制御が行えます。電源制御とは別に、温度状態が変化したことを E-mail 送信や SNMP トラップにより通知することもできます。適応機種は本カタログ裏面の機能比較一覧表をご覧ください。

Q LAN ケーブルはストレートケーブルですか？クロスケーブルですか？

A 弊社製品は Auto MDI/MDI-X に対応しておりません。仕様は MDI です。その為、Auto MDI/MDI-X 非対応の MDI 機器と直接接続を行う場合にはクロスケーブルが必要となります。

Q たこ足配線をしてアウトレットに接続しても良いですか？

A 電源用テーブルタップなどを使ってたこ足配線をした状態で、機器のアウトレットに接続しないでください。リレー接点にダメージを与える可能性があります。また火災や故障、内部ヒューズ切れなどの原因となります。

Q 基本的な設定はどのように行いますか？

A WEB ブラウザにより設定できます。また TELNET などによりコマンドから設定することも可能です。リポーターおよびスケジューラーのように遠隔電源制御が可能な製品は、工場出荷状態で電源制御機能は無効になっていますので、メンテナンスモードで電源制御機能を有効にする必要があります。

Q 設定をファイルに保存したり、ファイルから読み込んだりできますか？

A リポーターはスケジュールを含めて全て保存読出しが可能です。スケジューラーはスケジュールのみ別ファイルになりますがこちらも全て保存読出し可能です。

Q 設定内容は停電で消えてしまいますか？

A 各種設定内容は電源が切れても消えませんリポーターの場合、ログと時刻情報は消えます。スケジューラーの場合はログも時刻も消えません。

Q オンサイト保守はありますか？

A 基本的に、ご用意していません。

Q 修理はどのように依頼するのですか？

A 故障内容等を「修理依頼書」(*1)へご記入いただき、該当機器と共に弊社までお送りください。1~2週間程度で検査して、お見積もりを致します。修理のご依頼後、数日で修理返送いたします。修理費用は、程度にもよりますが概ね2~3万円程度を目安にお考え下さい。お見積りのみの場合、3,000円(税別)がかかります。送料はいずれも発送元負担です。
(*1) ホームページの「よくある質問」当項目からダウンロードできます。

Q どのような場合は故障と判断できますか？

A 運用モードで本体に電源を入れた後、PILOT-LED が点灯しない場合は故障の可能性があります。また運用モードで本体に電源を入れた後、LINK-LED が点灯しない場合も故障の可能性があります。

Q 国外でも利用できますか？

A 米国向けリポーター RPC-M5C-EA をご用意しています。FCC 及び UL 規格を取得しています。WEB 画面の英語表示、タイムゾーンの選択可、サマータイム対応可などの仕様となっています。他の機種は基本的に日本国内での利用に限ります。

Q 故障した場合は電源リレーはどうなりますか？

A 故障箇所に依存します。ヒューズ切れなど製品への供給電源が断られた場合やレギュレーターが故障した場合は、リレーは OFF します。一方、通信部分の回路が故障した場合は、リレーには影響を与えません。リレー自身が故障した場合は、ON、OFF いずれの状態もありえます。

Q サージなど電氣的な保護はどうなっていますか？

A リポーター、スケジューラー共にサージアブソーバがライン間、対地間に入っています。

Q リポーターはフリーズしないのですか？

A 基本的にフリーズしません。過去 20 年以上にわたり、フリーズによるトラブルはほぼありません。フリーズが極めて少ない理由のひとつは、シンプルで小型の OS を開発し、TCP/IP プロトコルスタックを含めてフリーズしにくい設計を行っているためです。また不測の事態に対処するよう、ウォッチドッグが働いています。ウォッチドッグで内部リセットが発生しても、電源状態には影響を与えない設計になっています。また、徹底したノイズ対策を施し、外来ノイズによるフリーズが発生しないよう設計されています。